



## 鴛泊中学校3年生議会傍聴見学

議会だより



### 定例会6月会議

【主な記事】

- 一般質問・条例改正・議会日誌 …… 2～4
- 一般会計補正予算・定例会5月会議 …… 5
- 行政報告・編集後記 …… 6

令和4年8月

NO196

## 一般質問



上田議員

### 若者の人口流出 対策について

**上田議員** 町では過疎対策として町外からの移住促進に力をいれていることと思いますがこれについては過疎に悩むどの地域でも行っており、そのため希望者の取り合いとなり移住者獲得には大変苦労されていると思います。移住希望者への情報発信は積極的に続けていたいただきたいのですが、一番の過疎対策は町で生まれ育った子供たちが地元で就職・起業したい、住み続けたいと思える環境を作っていくことではないかと考えております。これからを担う子供たちがふるさとに愛着や誇りを持てるような魅力ある職環境、住環境の整備など町として若者の人口流出をどう防いでいくのか今後の方策について町長の所信を伺います。

**町長** 地方自治体における人口減少は国の総人口が減少、人口の東京一極集中、北海道では札幌一極集中と進む時代

にある中で地方自治体の存続にも関わる問題として「平成の大合併」を推進したり、広域定住自立圏構想や地方創生といった政策に国が財政支援をし、各地域の振興を図ってまいりましたが、多くの自治体が人口減少に苦慮している現状を推察するところであります。本町においても離島という立地条件に加え交通アクセス、医療、仕事場の確保、教育など諸問題があり、なかなか人口減少に歯止めがかからない状況で、令和3年3月に策定した「利尻富士町まち、ひと、しごと創生総合戦略」・人口ビジョンの人口動向分析での国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、本町の総人口の将来推計は今後急速に減少を続け、令和27年、2045年、23年後には1,112人になるものと推測されています。これらのことを踏まえ、議会での人口減少問題の質問に対し、また、町民

との懇談会での場において私からは人口増加は至難であり非常に難しいことで、いかに人口減を最小限に留めるか、鈍化させることが重要であることを申し上げております。4番議員の一般質問要旨は、町全体としての人口減少に対する取り組みは理解しているものと思いますが、今回は若者の流出対策について特化した質問内容であると判断いたしますが、若者の人口流出は本町でも例外なく深刻な問題であります。若者という言葉がどの年齢又は世代かといえますと、現代では一般的に15歳から29歳までの世代を指すものといわれており、所謂「青年」「おおねん」と捉えられております。この青年部を具体的な数字で申しますと、令和4年4月では本町は224人で、総人口の約10%であり、10年前の平成24年の281人と比較すると、20%ほど減少しております。若者世代の減少が転入、転出、少子化の影響もあって一概に流出とは言えないが、青年人口の減少が進行していることは否めない状況であります。一例をあげますと、利尻高校の卒業生の進路でありますが、平成29年から令和3年度まで

の直近5年間で利尻富士町、利尻町合わせて109名が卒業し、島内に就職した生徒は18名で91名85%弱の生徒が進学のために島内から転出しております。これも若者世代の人口流出の要因であります。若干数字を述べさせていただきますが、町としては人口減少対策全体として人口ビジョンを策定し、それを踏まえ総合戦略により各種政策を展開しております。4番議員のおっしゃるとおり、ふるさとに愛着や誇りを持てるような魅力ある環境の整備、住み続けていきたいと思える環境を作っていくという点は、人口流出対策で重要であると認識しております。この若者の人口流出問題については15歳から64歳までの労働力の根幹である生産年齢人口の減少問題にも直結しております。ここ数年は生産年齢人口の減少により、地元企業などすべての分野から働き手不足の声が上がっており、町行政や公共施設においても職員補充に苦勞している現状であります。住み続けてもらうための施策、住んでみたいと思われる施策が、人口減少問題ばかりでなく行政全般を網羅した様々な分野での取り組みが必要であ

り、それが結果的に人口減少問題に繋がるものと思います。今後の方策については、子育て支援、高齢者対策、若者定住、移住対策、地元産品活用と、新たな商品開発をした産業の創出、産業の活性化による所得の向上に伴う定住対策など様々な事柄があると思われませんが、一つ一つ検証しながら進めてまいります。なんといっても安定した収入を得ることが若者世代の移住、定住に繋がり若者世代の増加が見込まれ、生産年齢人口の若干の改善も図られると思います。これらを踏まえ、町内全体の労働力不足に対応するため、協議会的な組織を立ち上げ、町内の事業者などから意見を集約して連携を深め、若者世代が地元で就職できるような仕組みを何とか構築できるように取り組んでまいります。直面している人口減少は、行政や産業、経済活動の低下など大きな問題であり、本町の振興、活性化のため多くの皆様のご意見をいただきながら進めてまいりますので、ご理解賜りたいと思います。

(以上)



## 6月会議で審議された議件

利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正について  
一般会計補正予算審議・各特別会計補正予算 など

### 条例改正

□利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正について

法律の改正に合わせた各規定の整備

【原案可決】

□利尻富士町固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部改正

租税特別措置法の条項の繰り下げ等による条例の一部改正

【原案可決】

□利尻富士町国民健康保険税条例の一部改正について

課税限度額の引き上げのため

【原案可決】

□利尻富士町介護保険条例の一部改正について

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が下がった第1号被保険者に対する介護保険料の減免を延長するための改正

【原案可決】

### 一般会計補正予算審議

□令和4年度利尻富士町一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出にそれぞれ、78, 189千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ46億45, 189千円と定める

【原案可決】

### 特別会計補正予算審議

□令和4年度利尻富士町国民健康保険施設特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出にそれぞれ、14, 073千円を追加し、歳入歳

出の総額をそれぞれ96, 277千円と定める

【原案可決】

### その他

□駕泊・鬼脇辺地に係る総合整備計画の変更について

駕泊辺地温泉水配湯車輛整備事業の追加、鬼脇辺地下水道関係事業の増額

【原案可決】

### 発議

□「ロシアによるウクライナ侵攻について」に関する決議について

【原案可決】

### 意見書

□意見書案第1号 森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書の提出について

【原案のとおり可決し、関係省庁へ送付】

## 質疑

◎大森議員 緊急利子補給事業についてお尋ねいたします。これはコロナの影響により事業継続困難となった事業者への利子補給という事ですが、当事者の申告によって審査されるものだと思いますが、利子補給が行われる基準や、利子事業に対しての限度額など、明確なものがあれば教えて頂きたい。

△産業振興課長 条例としましては、利尻富士町新型コロナウイルス感染症緊急対策利子等補給条例という制度がございます。その目的は、町内事業者に対して金融機関等が行う新型コロナウイルス感染症関連の融資を円滑に行うために、町が利子等の補給の措置を講ずることとしております。それによって町内の事業者の経営環境の改善を図り、安定化に資することを目的に利子等の補給を行っております。審査基準ですが、対象者は町が認めた融資により、金融機関等から資金を借り受けるもので町税等の滞納がない者を対象としております。その利子等の補給の対象融資でござ

いますが、稚内信用金庫が行うコロナ融資特別貸付と日本政策金融公庫が行う、新型コロナウイルス感染症特別貸付等でございます。利子等補給の期間ですが、融資が実行された日から3年以内に対して利子等補給を行う事としております。利子等補給の金額でございませうが融資を行う金融機関等の利率によりまして町の予算の範囲内において利子等の全額を補給するという事にしております。昨年度960千円という実績でございませうのでそれに見合った金額ということで今回1,000千円を予算計上しております。

**伊藤議員** 衛生費の関係で新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業ですが、ワクチン接種1,100回分という事ですけども、これは何歳以上でいつからの予定ですか。

**保健センター所長** 1,100回分の内訳ですが4回目接種の対象となりますのが今回60歳以上の方、もしくは18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者、その他重症化リスクが高いと医師が認める者という事になっております。前

提には3回目を完了して5か月以上が経過しているという事でこの対象となっております。今現在当町で60歳以上で3回目の接種を完了している方は920名、2つ目の基礎疾患を有する方というのが数字で把握することが難しいため国の方で総人口の8・2%という算定基準を示しております。これで計算しますと約180名ということになり、100回という見込みで予算を計上しております。開始の時期につきましては7月20日前後という事で現在検討調整しているところでです。

**大森議員** 学校給食支援事業ですが、これは物価高対策というのがありますが、学生のいる家庭支援という事では少子化対策にも一役かかっていると思えます。来年度以降も継続して行う予定はあるのでしょうか。

**総務課長** 学校給食支援事業につきましてはコロナ対策の交付金を活用し、実施しているものでございまして、今後の実施につきましては、今の物価高騰の推移なども見極めながら検討していこうと考えておりますが、現状では今

年度限りということと考えております。

**平田議員** 一般管理費において今回導入される医療情報システムの購入先及びそのシステムの保守委託先の選定は入札、随意契約のどちらで行われるのか。

**鷺泊診療所事務長** 国保中央病院との電子カルテの共有を図るために国保病院のカルテシステムのライセンスを一部使用する必要があることから、現在、国保病院と保守契約を結んでいる業者と随意契約する予定でございませう。

**平田議員(再質疑)** 導入予定時期は現在決まっておりますでしょうか。

**鷺泊診療所事務長** 昨今の半導体不足の懸念もあり、サーバーの機器の導入が遅れていますが11月までには稼働を予定しております。

**戸嶋議員** この計画は当初20,000千円以上施設のシステム購入費がかかるというわけていましたが、今回14,000千円ということ、減額の理由と、毎年の維持管理

費がどれ位かかるのか。

**副町長** 議会の終了後の報告の時には22,000千円ぐらいかかるということ、このぐらいだろうという概算で行った訳ですが、そのあとしっかりと見積もりの提出を求めておりました。いろいろ調整していく中で利尻島国保中央病院に導入したメーカーから移籍した職員がおり、

支援してくれる部分、メーカーとも調整して頂き12,000千円まで圧縮された状況でございませう。それから年間の維持管理費については、だいたい月に保守点検で170千円かかる見込みとなっております。その他、回線使用料もかかり、それらを組み合わせて運用していく見込みでございませう。

## 議会日誌

- 5月17日 広報・広聴常任委員会
- 19日 漁業後継者並びに商工観光後継者報償贈呈式
- 25日 奥の院春季例大祭
- 28日 利尻山登山安全祈願祭
- 6月10日 議会運営委員会・議員協議会
- 14日 北海道離島振興町村議会議長会並びに北海道町村議会議長会定期総会(札幌市)
- 17日 定例会6月会議
- 19日 第二師団創立72周年及び旭川駐屯地開設70周年記念行事(旭川市)
- 23日 利尻富士町戦没者追悼式  
利尻礼文消防事務組合議会
- 24日 (株)利尻島振興公社定時株主総会並びに取締役会
- 28日 北見神社例大祭

## 一般会計補正予算(第2号)の主な内容

〈歳出〉	▽総務費	自治会館等整備事業補助金	234万7千円
		子育て世帯生活支援特別給付金	200万円
		保育施設感染防止換気対策工事請負費	957万円
		利尻富士町プレミアム観光商品券交付金	2,800万円
		利尻富士町児童生徒学校給食費負担金	600万円
	▽衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	358万2千円
	▽教育費	利尻富士町指定文化財維持管理補助金	50万円
〈歳入〉		子育て世帯生活支援特別給付金給付事業補助金	200万円
		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	4,261万円
		プレミアム付商品券発行支援事業費道補助金	550万円
		プレミアム観光商品券販売収入	2,000万円

## 常任委員会レポート

### ■広報・広聴常任委員会

議会だより利尻富士No.195の編集についての調査及び協議 (5月17日)

### ■議会運営委員会

定例会6月会議の運営についての協議 (6月10日)

## 〔定例会5月会議〕 (5月13日)

■専決処分(職員の給与に関する条例の一部改正)の承認を求めることについて  
消防職員の宿日直手当等の支給に関する規定の整備  
【原案承認】

■専決処分(利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正)の承認を求めることについて  
寄附金税額控除、町民税、固定資産税に関する規定の整備  
【原案承認】

■専決処分(令和3年度利尻富士町一般会計補正予算(第8号)の承認を求めることについて  
歳入歳出にそれぞれ、1億54,637千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ54億63,258千円と定める【原案承認】

■職員の給与に関する条例の一部改正について  
期末手当の引き下げに関する一部改正  
【原案可決】

■利尻富士町長等の給与等に関する条例の一部改正について  
期末手当の引き下げに関する一部改正  
【原案可決】

■町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について  
期末手当の引き下げに関する一部改正  
【原案可決】

■ロータリー除雪車の取得契約について  
売買契約の締結について  
【原案可決】

■温泉水配湯車輛の取得契約について  
売買契約の締結について  
【原案可決】

■北海道市町村総合事務組合規約の変更について  
■北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について  
■北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について  
上川中部福祉事務組合の加入に伴う一部変更  
【原案可決】

■令和4年度利尻富士町一般会計補正予算(第1号)  
歳入歳出にそれぞれ、6,500千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ45億67,000千円と定める  
【原案可決】

# 行政報告

## 編集後記

この3年間、コロナ禍での不安な状態が今尚続いておりますが、ウニ漁が始まり、観光ツアー客も前年、前々年度より入れ込みが増えてきております。さて、目を外へ転じればロシアのウクライナ侵攻など世の中は混沌としております。令和4年の始まりには、この1年が穏やかな年でありますようにとの願いが、今だかつてない事態が次々に起きております。最近では7月に安倍元総理への銃撃死亡事件など思いもよらない事が現在の日本で起きてしまう、という事を目の当たりにして居りますが、私たちは粛々と前に進むことしかできません。どうぞ健康には留意し残り少ない令和4年をお過ごしされることを願います。

広報・広聴常任委員会一同

## 議会に行こう!

**議会傍聴**は議会活動に触れるもっとも身近な方法です。皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などを是非ご覧ください。会議当日の受付で傍聴できますので、役場3階傍聴席入口までお越しください。



## 広報・広聴常任委員会

委員長／佐々木 勝  
副委員長／平田 徹  
委員／岡本 晴樹 伊藤 信勝  
上田光斗夢 高坂 敏夫  
大森 智樹 戸嶋 郁夫  
飯田 睦穂

議会の詳しい情報は利尻富士町ホームページへ

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

## 1. 利尻空港利用状況

	3月	4月	5月
JAL (HAC)	1,324	1,289	1,982
搭乗率	51.1%	51.6%	73.7%
(前年同月比)	(△129人)	(△98人)	(1,129人)
JAL 臨時便	34	256	509
搭乗率	35.4%	29.6%	48.2%
(前年同月比)	—	—	(295人)

## 2. 令和3年度各会計収支状況について(見込み)

一般会計		65,161千円	
特別会計	簡易水道事業	782千円	後期高齢者医療 180千円
	下水道事業	723千円	介護保険事業 11,507千円
	港湾整備事業	591千円	介護サービス 617千円
	温泉事業	245千円	歯科施設 833千円
	国民健康保険事業	7,712千円	国民健康保険施設 1,802千円

※全会計黒字決算の見込み。

## 全道町村議会研修報告

故田中角栄元首相の首相番記者として記者活動を始め、永田町、霞ヶ関での政治取材活動40年以上、総理大臣24名の直接取材の経歴ももつ、政治ジャーナリスト「泉 宏氏」による「参院選最終情勢分析と選挙後の政局展望」と題した、貴重な講演は、7月10日に控えていた参議院選挙の現在の情勢を踏まえた議席数の予想や選挙後の政治体制など今後の議員活動に影響を与えるような内容でした。

## 鴛泊中学校3年生議会傍聴

鴛泊中学校3年生15名と教員4名が6月議会を傍聴見学しました。



## 議会議長あての文書は 直接議会事務局へ

議会議長あての文書や案内状は、日程等の調整をする必要がありますので、恐れ入りますが直接議会事務局へお送り願います。

- 送付先：利尻富士町役場3F  
利尻富士町議会事務局（議会議長）宛
- 直通電話：(0163)82-2512
- メール：gikai@town.rishirifuji.hokkaido.jp